

台湾引き揚げ一家の記録

命の恩人と“再会”した70年ぶりの里帰り

統治時代の台湾に生まれた著者、そしてその一家の命を救ったある一人の台湾人の青年。70年越しに果たされた、著者と命の恩人の再開を語る貴重な記録。

「我が家族を助けてくれた、恩人のチンさんに会えたら、一言お礼を言いたい」――。

父母が生前、そう何度も口にしていたことを思い出し、重い腰を上げて二〇一五年四月二十六日に三泊四日の訪台を執行した。

日本の敗戦後、一部の台湾人が日本の警察関係者を襲撃する計画を企てているということを知った。その情報を教えてくれたのが、台湾のチンホウシュウさんという方。チンさんは自分の身の危険を顧みず、トラックに家財道具を積み込み、私たちが逃がしてくれた。

著者はチンさんにお礼を言いたい、その切なる思いを胸にしてわずかな情報だけを手掛かりに、ついに再会を果たします。

このエピソードは現地の新聞、日本の「山陽新聞」「毎日小学生新聞」にも取り上げられ反響を呼びました。あまり知られていない、台湾からの引き揚げを経験した当事者による貴重な記録です。



著者紹介

河内 洋輔 (かわうち ようすけ)

昭和12年、台湾で警察官として任務にあっていた父親の元に日本の岡山から母が嫁ぐ。翌昭和13年に台湾・高雄で湾生として生まれる。終戦の翌年、父母の出身地である岡山県に命からがら引き揚げ船で帰国。母の手記を読み、母の人生や当時の状況を記録として残しておきたいとの思いから出版。著書に『君はもう帰ってこない 認知症になった妻に送る片便り』（PHPエディターズ・グループ）がある。

貴店印・帳合	ご注文数	<h2>台湾引き揚げ一家の記録</h2> <p>命の恩人と“再会”した70年ぶりの里帰り</p> <p>河内 洋輔/著 定価：1,430円(10%税込) ISBN978-4-909417-90-9 発売日：2021年8月27日</p>	
ご担当	様		
	冊	<p>四六判並製/160頁</p> <p>PHPエディターズ・グループ</p>	

発行 | PHPエディターズ・グループ

〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-52 11階
☎ 03-6204-2931
FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い
すべての取次への出荷が可能です。